

第3回学校運営協議会

令和8年2月4日(水)

加美農:校長・教頭・事務長・各分掌部長、関川(マイスターハイスクール)

1. 開会

2. 西田委員長 ご挨拶

3. 学校長挨拶

4. 報告

(1) 先進校視察報告

①小名浜海星高等学校について(主幹教諭 嘉藤)

②岩瀬農業高等学校について(主幹教諭 嘉藤)

模擬株式会社設立における特産物・お金の使い方等の視察を目的として行った。

加藤 PTA 会長:加工品視察などをし、多くのことを学べた有意義な視察だった。

(2) 部会報告(教頭 千葉)

①キャリア連携部会

②地域連携部会

5. 協議

(1) 特色ある取り組み

①業務削減プロジェクト(教頭 佐藤)

45時間以上超過勤務者数は年々減少している。また、勤務関係の1つの大きな取り組みとして、考査機関に時差勤務をとれるように改善した。

②にぎわい加美市場(主幹教諭 嘉藤)

ホームページなども生徒自身で作成しており、祭りの運営や紹介パネルを使った宣伝などを行った。地域と連携した商品開発・販売を来年から行っていきたい。

③マイスターハイスクール(教諭 関川)

人材発掘・人材育成・人材供給の3本柱で事業を行ってきた。人材発掘では MILAI LABO に農業機械科で参加し、小学校・中学校2校に出前授業を行った。人材育成に関しては、課題研究の充実を図り、スマート農業分野の導入や韓国交流などを行い、育成を行った。人材供給では、獣害対策の研究で色麻町とのオープンチャットを作成し、生徒も入って次回の実習の内容などを決めるなど、地域との連携を強く考えて行った。ヤンマーさんと合同で開催した加美農 expo では、2日間で延べ1500人程の来場者に来ていただき、生徒もスタッフとして参加した。

④MILAI LABO(教諭 川口)

中学生を対象に、計529名に出前授業を行った。チラシを作成・配布し、来年は地域を広げて実施したい。

⑤専門学科推薦(教諭 高川)

今年度専門学科推薦の利用はなかったが、総合型選抜という形で、課題研究の発表などにより評価をいただき、東北学院大学と東京農業大学それぞれ一人ずつ合格した。

⑥加美町との包括連携(教頭 千葉)

模擬株式会社にぎわい加美市場を地域や関連産業との結びつきによる生徒の探究活動の成果に活かせることができ、大きな影響があると考えている。本校の獣害対策班では、熊対策で加美町の放置カキを収穫し、加工品にする取り組みを行っている。加美町と合同開発し、地域産品ができればと考えている。

(2) 各分掌の取組の報告及び次年度に向けた取組について

①R8入学者(教諭 安部)

現在希望しているのは52名であり、例年より近く地域の中学校の生徒が多い。

②特別指導について(教諭 伊藤)

例年と件数は変わらず、今年度は暴力等もあったので、適切に指導していきたいと考えている。

③進路決定状況について(教諭 高川)

年々進学率が高くなっている。今年度公務員への希望は最初の時点で5人であった。進路を広げるための対応が必要である。

④保健室利用(教諭 齋藤)

例年より保健室利用回数が増加したが、少数の生徒が何回も利用することが多く、人数的には変わっていない。スクールカウンセラーでは、主に1年生が人間関係で利用することが多い。

⑤在籍数(教諭 安部)

144名で、現在まで在籍移動はない。

(3) 学校評価(教頭 佐藤)

学習・生徒指導・進路・魅力ある学校づくりの4つの項目での評価を行っていただいた。

肯定的な評価が70%を下回っている項目に関しては、学校全体で来年度に向けて原因の調査、改善策について考えている。

主な課題3つとその対策について現在考えていることは以下の通りである。

- ①施設整備の安全性 → 予算、安全に学校生活、点検の強化、直せるところの迅速な修繕
- ②学校・農場・寮の連携 → 情報共有の機会増加、机上だけでなく、現場での共有も積極的に行う
- ③生徒の予習・復習への取り組み → 進路意識の向上、いただいた意見から特に復習に力を入れて取り組む

(4) 令和8年度学校運営協議会活動報告(教頭 千葉)

令和8年度では、3回の全体会と1回の県外視察を予定している。

5. 質疑応答

1) 質問: 委員長 西田先生

進学について、総合型選抜を合格した生徒もいるが、その生徒に対して特に手厚くケアしているのか、生徒が自主的に行動しているのか

→ 回答(高川先生) その生徒達は課題研究等にも力を入れており、自主的な行動も見られるが、面接や発表の時に言語化ができていない部分があり、自分の成果を大学等にしっかり伝わるように指導を行っている。

2) 質問:山田委員

加美農祭などで生徒が頑張って収穫し販売した農作物の売り上げなどは生徒に還元できているのか

→回答(川口先生)売り上げは県に渡す形となっているが、それが学校の予算へとつながり、結果的に教育の場で生徒に還元できている。直接還元できるような体制ができるのであれば検討したい。

3) 質問:板垣様

栄養学など食について学ぶ大学等では生産の場を知らない学生もいる。MILAILABO で大学など中学校以外の機関にも出前授業できるのか?

→回答(川口先生)機会があれば出前授業や、大学生が加美農に来校し農場見学・体験等ができたらと考えている。

4) 感想:宮城大学 金内先生

様々な取り組みや、総合型選抜を合格した2名など、とても素晴らしく感じたので、一般の方に伝わるような方策があれば良いと感じた。また、連携について、調理学校との連携も面白いのではないかと感じた。

5) 質問:菅原様

果樹園を使ったリンゴフェスなどを開催するのはどうか?

→回答(川口先生)案はあったが、熊の出没がかなり増加しており、実施ができなかった。電気柵等の安全を確保できる状況ができれば実施したいと考えている

6. 生徒の活躍

資料のとおり

7. 閉会